

2017年 職域電機学会 会長会

# 研究推進社会連携センターの活動

2017年1月21日

研究推進社会連携センターセンター長

地域連携推進センター長

前・産官学交流センター長

高橋時市郎

# 大学に求められる役割の変化

## 研究・教育

- シーズ指向の研究
- ニーズ指向の研究
  - 企業に役立つ研究
  - 具体的な成果

## 産学連携

## 地域連携・社会貢献

## 研究推進社会連携センターの発足

- 平成24年10月CRC発足
  - 産学公金連携のOne Stop窓口
  - 知的財産, 特許
  - 委託研究・調査, 科研費, 国プロ
  - 新しい研究分野の開拓
- 平成25年度
  - 重点分野
- 平成27年10月
  - 産官学交流センターに地域連携推進担当設置
- 平成28年6月
  - 地域連携推進センター設置

# 研究推進社会連携センターの体制

## Center for Research and Collaboration (CRC)



# 産官学交流C・地域連携推進Cの役割

1. 産学連携  
- 産学公金連携の窓口

連携

3. 卒業生との連携⇒強化  
- 職域電機機会

2. 地域連携・社会貢献  
- 新規・強化  
- 情報統括  
- 全体戦略立案・推進

連携

- 経営同友会
  - 経営同友会事務局
  - 卒業生出身の産学連携コーディネータが活躍
  - 実用化推進!!

4. 知的財産・特許  
- 企業との共同出願増 - 知財群事業(他大学等と連携)

# 産官学交流センター

- **職員 3名**
  - 課長2
  - 主事2
- 研究コーディネータ(CD) **3名**
- 産学連携CD
  - 常勤 5名
  - **非常勤 7名(経営同友会)**
  - 派遣 3名(-1)
  - 補助職員 2名
  - **1名(経営同友会)**

# 地域連携推進センター

- **職員 1名**
  - 次長兼課長1
- 職員
  - 嘱託職員1名
  - 補助職員1名
- 創業支援施設「かけはし」
  - インキュベーションマネージャー**4名**
  - アルバイト 2名
- 特別顧問 1名
- センター長 各1名

# 研究・産学連携コーディネータの役割

- 大学が所有する特許の実施許諾（技術移転）
- 学内の知的財産の創出支援
- 企業等からいただいた技術相談・技術指導の相談支援
- 受託研究・共同研究等の研究活動の推進ならびに支援
- 学内外での講演会・セミナー等の企画・開催
- 産官学連携に関する広報活動
- 地域連携支援
  - 自治体や公設試験場・産業振興団体等と連携し、地域のニーズを把握

# 私立大学等改革総合事業

- 大学基準協会大学認証評価（H28年受診）
  - 高い評価 次回受診は7年後
- TYPE 1採択 教育
- TYPE 2採択 →CRC・地域連携推進C
  - 特色を発揮し，地域の発展を重層的に支える大学づくり
- TYPE 3 採択 →CRC・産官学交流C
  - 産業界など多様な主体，国内の大学等と連携した教育研究
- TYPE 4 不採択 グローバル化

# 長所として特記すべき事項(1/2)

- 伝統ある「ME講座」や
  - 文部科学省補助事業である履修証明プログラム「国際化サイバーセキュリティ特別コース」の開講は、  
社会的な要請に応える事業として評価できる。
- また、
- 「首都大学院コンソーシアム」に見られるように他大学との連携は、学生交流や地域交流の活性化に大いに貢献しており、  
評価できる。

## 長所として特記すべき事項(2/2)

- **千住**キャンパスの「科学・ものづくり教室」「イブニングセミナー」「FA Lecture」足立区との連携によるリエゾン活動、
  - **鳩山**キャンパスの「こども大学はとやま」「北坂戸にぎわいサロン」「鳩山町まち・ひと・しごと創生総合戦略」、
  - **千葉**ニュータウンキャンパスの「マイペースパソコン塾」
- などの各キャンパスにおける連携事業は、所在地域に根差した活動がなされ、研究成果の公開や、学生ボランティアの参加などから教育研究活動の推進に寄与しており、評価できる。

# 1. 産学公金連携のOne Stop窓口

- シーズ／ニーズ・技術相談～  
委託研究・共同研究・実用化まで
- 重点4分野⇒3つのプロジェクト研究所発足・稼働中

重点分野	プロジェクト研究所	資金等
エネルギー・環境	(策定中)	
生体医工学	医療・福祉機器開発・普及支援センター	文部科学省
情報	サイバーセキュリティ研究所	セコム財団等
安全・安心	レジリエントスマートシティ研究所	内閣府SIP

## －プロデュース系産学連携活動の成果

- 経営同友会事務局

卒業生との連携

実用化推進!!

# プロデュース系産学連携活動

- 活動例：**研究グループ・コンソーシアム組成促進**
    - CRCフォーラム(講演会)終了後には交流会を設ける
    - ご講演頂いた研究者の方々には交流会にご参加頂く
    - 必ず、何か一緒にやりましょうという話で盛り上がる
    - その話を産学連携コーディネータが逃さずフォローする
    - フォーラム終了後に、研究グループ発足の舞台回しに向けてお手伝い
    - 最終的には、大型研究費獲得に向けた活動につなげたい
- プロジェクト研究所  
医療・福祉機器開発・  
普及支援センター  
発足のきっかけ
- 
- 総合研究所 SFC研究グループ合同発表会  
～表面機能制御による医療デバイスの高度化にむけて～
  - 日時：平成27年1月26日(月) 14:00～17:00

次は、人工知能，宇宙工学...? →検討中

# 例：サイバーセキュリティ研究

H25

産学連携評価モデル・拠点モデル実証事業  
(経済産業省)採択 900万円+3,000万円

サイバーセキュリティ研究所発足

H26

最も注目されている研究所

セコム科学技術振興財団  
準備研究採択 1,000万円

高度人材養成のための社会  
人学び直し大学院プログラム  
「国際化サイバーセキュリティ  
学特別コース」 1,400万円

H27

セコム科学技術振興財団  
本格研究 3,000万円 × 4年  
**× 2件**

特別コース開始  
1,400万円 × (2年+2年)

H27°  
受講者60名余  
単位認定

H28

# 地域連携から産学連携へ

- 埼玉県ロボット研究開発委託事業
  - 1件継続採択
  - 経営同友会企業との連携
  - 卒業生との連携
- 三井住友海上火災との産学連携 → 実働
  - 協定締結(2015/10/15)
  - 国内大学との初の協定
  - 埼玉県プロジェクト推進の中での産物

# 埼玉県ロボット研究開発委託事業

- 視聴覚ガイドを用いた手動車いす移乗動作  
リハビリテーションロボットの開発（**継続2年目**）

## – 申請者

- 株式会社埼玉富士 機器事業部 技術開発部 部長 藤田和弘殿  
（**本学OB・同友会会員**）

卒業生との連携

## – 共同研究組織

- 東京電機大学 准教授 岩瀬将美
- 国際医療福祉大学 講師 出口弦舞
- 株式会社埼玉富士

# 地域連携と研究費獲得

- 地域貢献&研究費獲得

- 足立区:補助金+業務委託収入:4,050万円⇒累計1億9千万円
  - 家賃収入増加
- 足立成和信用金庫:産学公金連携
- 東京東信用金庫とも連携探る

- 地域振興

- 城東地区
  - 墨田区,江戸川区=大学のない区との連携を図る
  - 荒川区,葛飾区(理科大),江東区(芝工大)とも連携
- 埼玉県
  - 新産業振興策50(医療分野)のとりまとめを委託予定

地域連携  
社会貢献

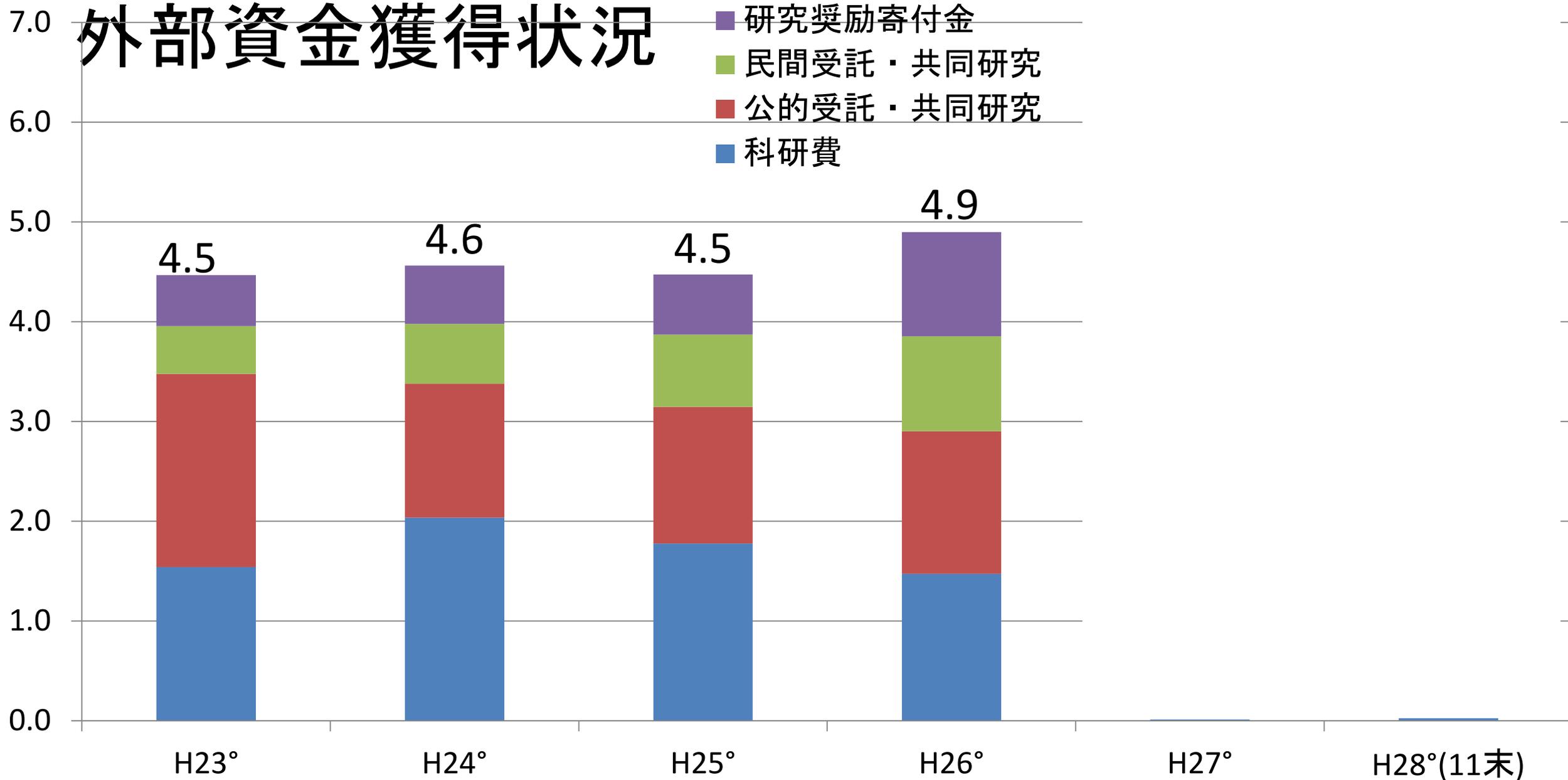
# 創業支援施設 「かけはし」

- 足立区補助事業
- インキュベーション・オフィス
  - 14室 (31.5㎡, 4万200円/月+税)
- シェアード・オフィス
  - 12ブース(4㎡, 1万円/月+税)
- スタッフ
  - インキュベーションマネージャー 4名  
(週1日×3名+週2日×1名)
  - アルバイト 2名
- 補助金獲得額: 累計1億9千万円(5年間)
- 訪問先企業に卒業生がいる→話が膨らむ
- 大学構内にオフィスを構える利点→信用



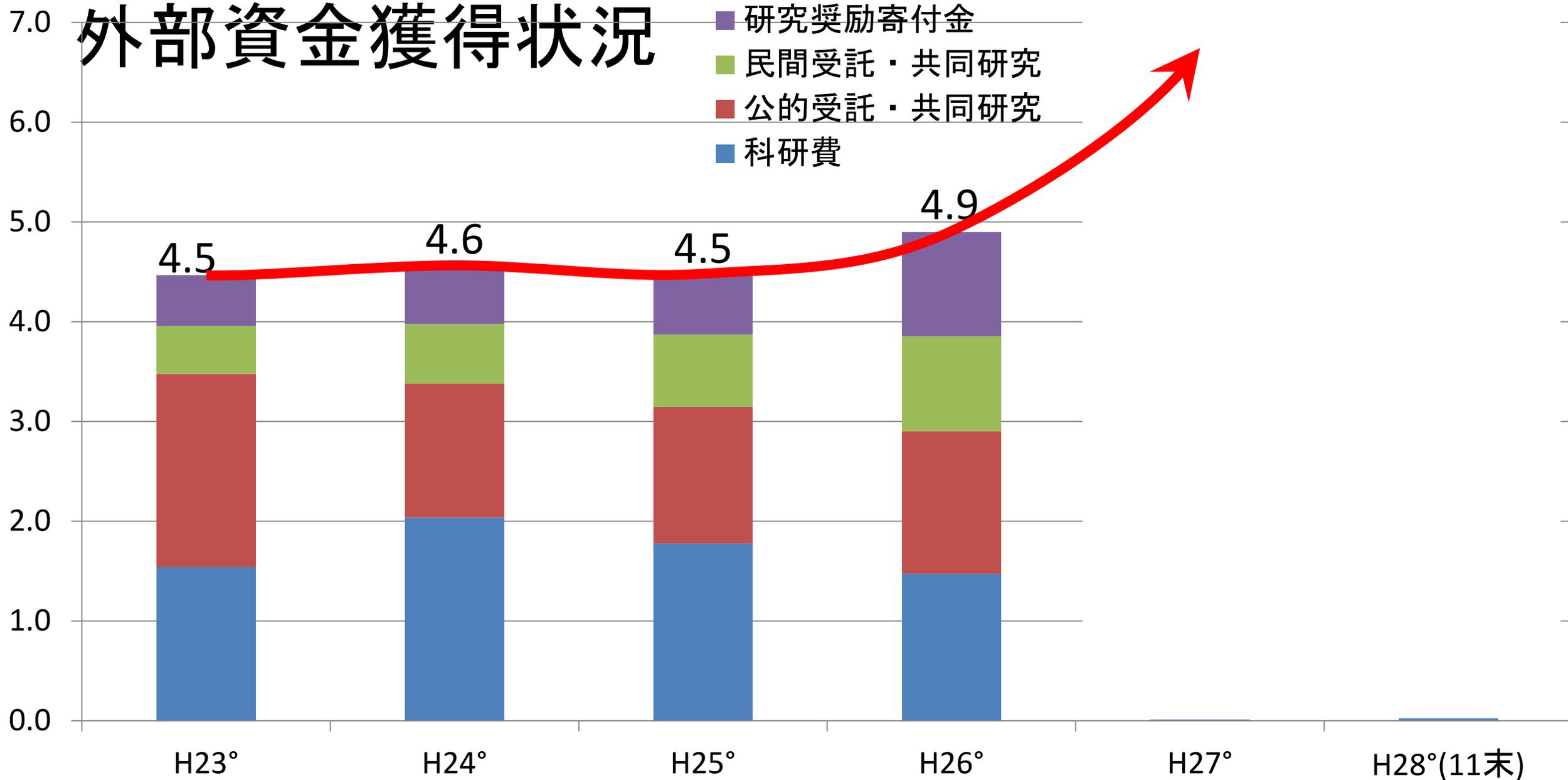
# 外部資金獲得状況

- 研究奨励寄付金
- 民間受託・共同研究
- 公的受託・共同研究
- 科研費

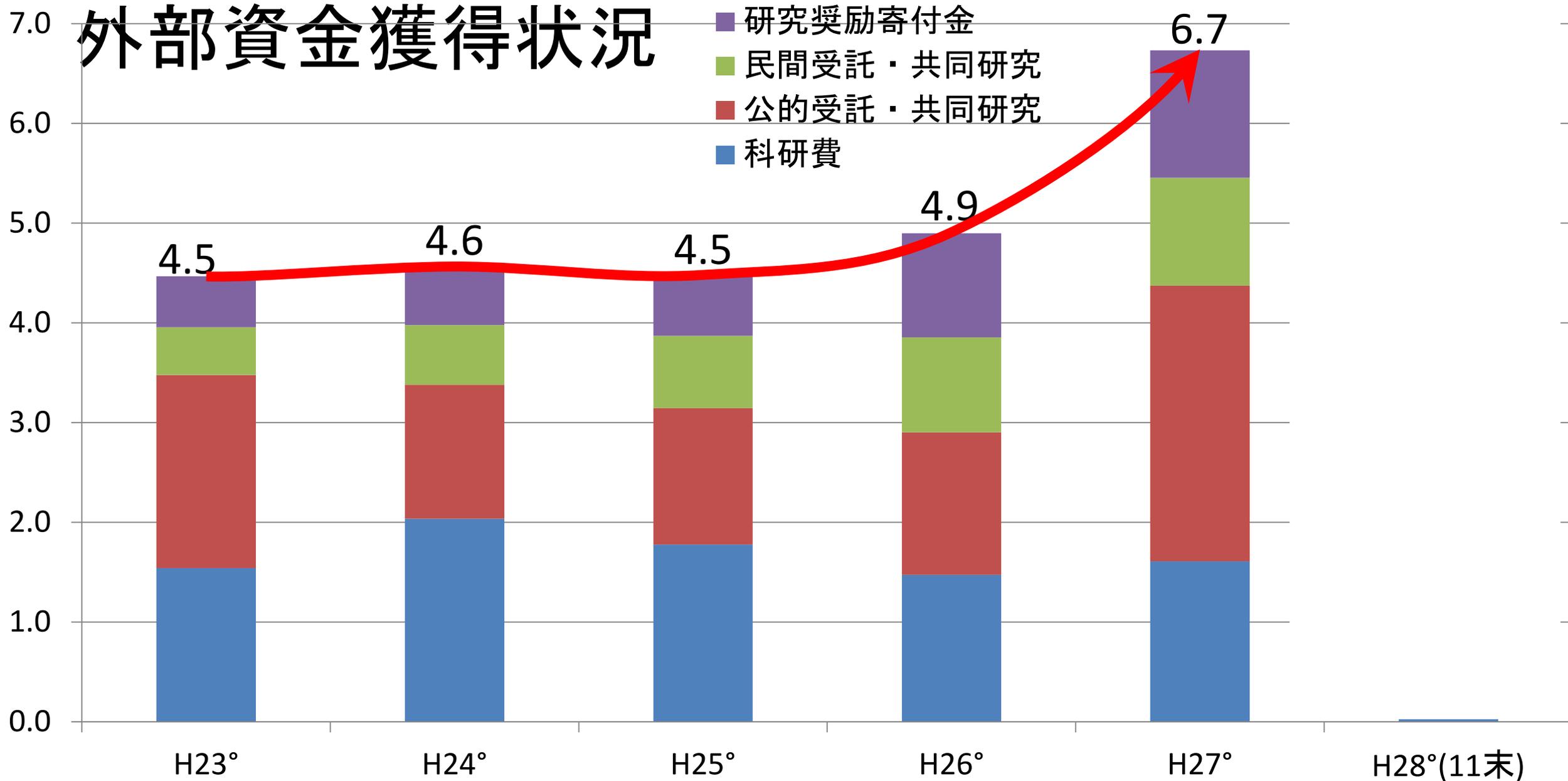


# 外部資金獲得状況

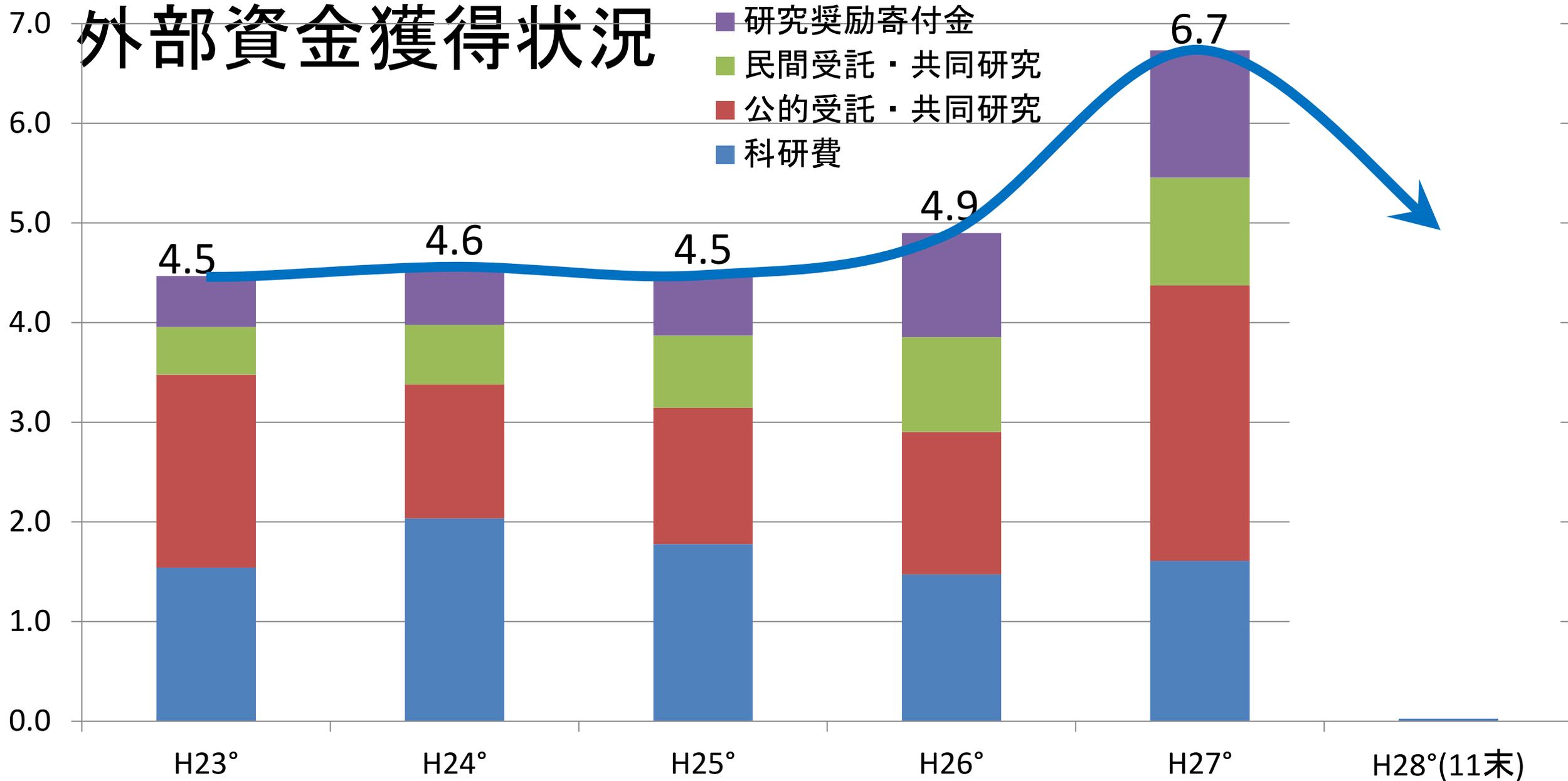
- 研究奨励寄付金
- 民間受託・共同研究
- 公的受託・共同研究
- 科研費



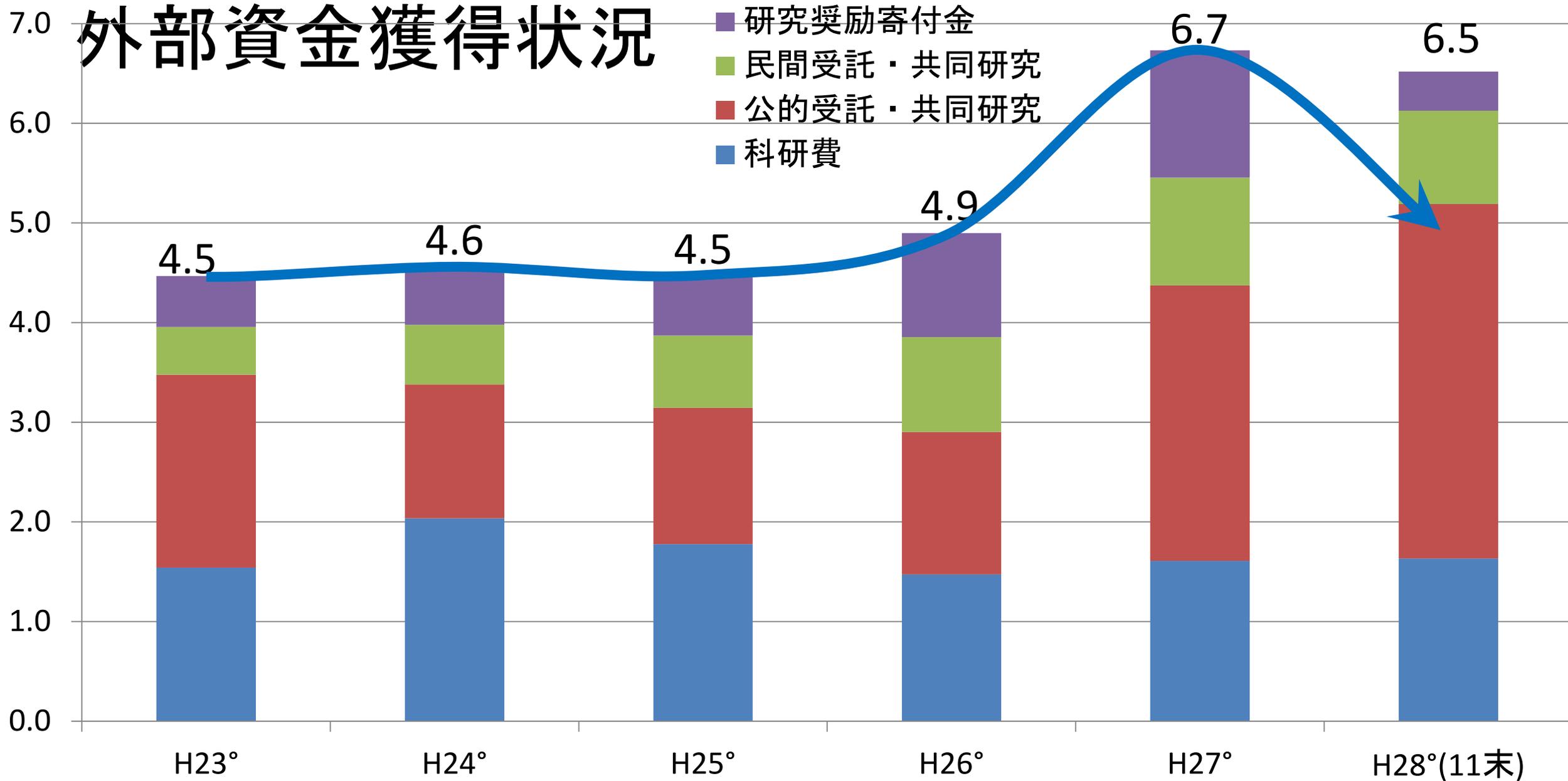
# 外部資金獲得狀況



# 外部資金獲得狀況

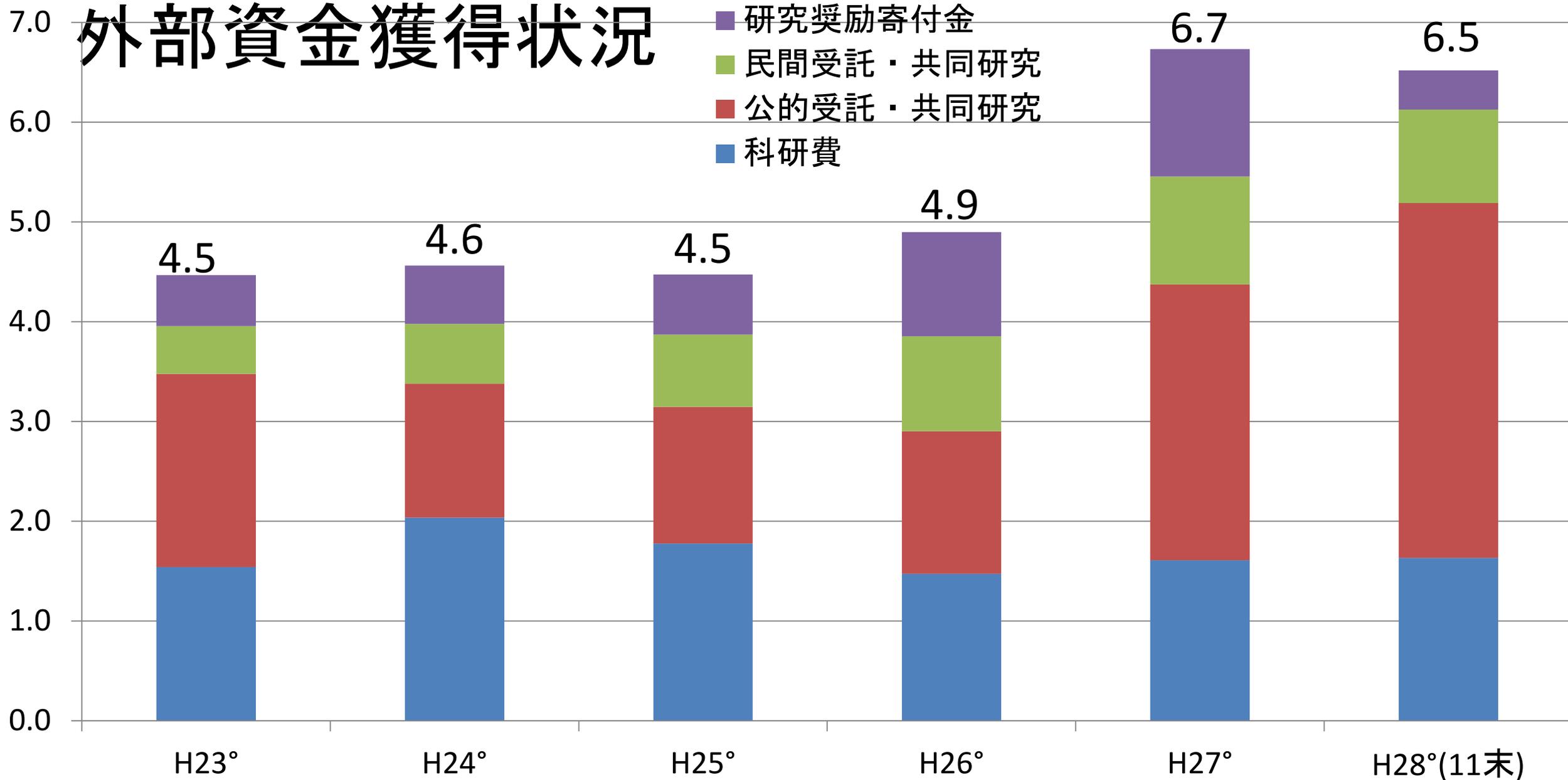


# 外部資金獲得狀況



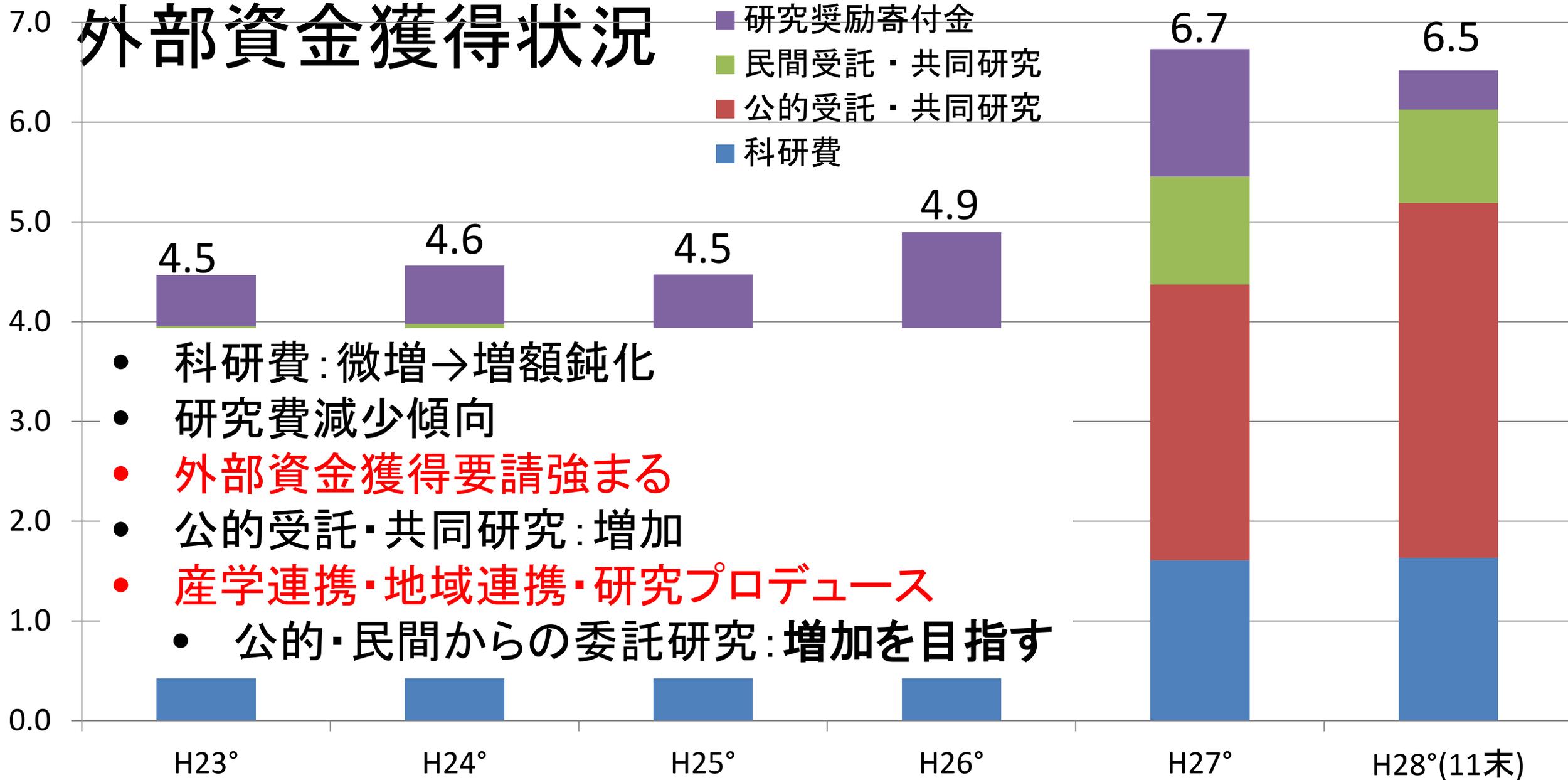
# 外部資金獲得狀況

- 研究奨励寄付金
- 民間受託・共同研究
- 公的受託・共同研究
- 科研費



# 外部資金獲得状況

- 研究奨励寄付金
- 民間受託・共同研究
- 公的受託・共同研究
- 科研費



- 科研費：微増→増額鈍化
- 研究費減少傾向
- 外部資金獲得要請強まる
- 公的受託・共同研究：増加
- 産学連携・地域連携・研究プロデュース
- 公的・民間からの委託研究：増加を目指す

研究開発・産学連携・地域連携の窓口

研究推進社会連携センター

地域連携推進センター

産官学交流センター

を今後ともよろしくお願い申し上げます

ご清聴ありがとうございました